

2019年7月1日

東日本トランポリン協会

第43回東日本トランポリン競技選手権大会申し込みに関して

本大会は従来大会と異なり、申し込み方法を変更しておりますため、下記に要項記載内容の補足説明を申し上げます。

Q1：競技方法に記載の出場クラスの降格に関して

A1：出場クラスの適正についての確認は東日本協会で行います。

確認の結果として出場クラスの変更の可能性があるということになります。

Q2：帯同審判について

A2：従来通り、出場チームが帯同審判を抛出する、ないしは負担金を負担するかを決めていただきます。

例えば、都道県を越境してのチーム間で帯同審判を抛出する場合などもチーム同士で話し合ってください、申込書に記載していただきます。

Q3:都道県協会の申し込みとりまとめに関して

A3:各都道県協会におかれましては、各都道県にて設定していただいた出場基準を鑑み、各団体より提出された申込書を取りまとめていただく形となります。

具体的には、下記手順となります。

- ① 参加希望団体は各都道県協会事務局に参加申込書、振込総括表を送付、振込に関しては各都道県協会指定の口座へ期日までに振り込み
- ② 各都道県協会は各団体より申込書、振込総括表を受領
- ③ 参加資格の有無を判定していただき、参加資格を有する団体の申込書ならびに振込金額をまとめて総括表を添えて東日本協会へ申し込みならびに振り込み
※送付資料は参加申込総括表ならびに参加団体の申込書となります。

Q4：都道県を越境してのシンクロナイズドペアに関して

A4：チーム同士で打ち合わせていただき、申し込みをどちらか一方のチームにてまとめてお申し込みください。

なお、双方のチームともに各都道県が定める出場基準に適合していることを申し込み締め切り後当協会より確認させていただく場合があります。

Q5:第 56 回全日本トランポリン競技選手権大会予選に関して

A5：高校生・大学生（高等専門学校生を含む）および社会人に該当する選手は本大会の予選得点が全日本トランポリン競技選手権大会予選得点として認められます。

全日本トランポリン競技選手権大会予選選考を希望する該当選手は申し込み表の記載欄に希望の旨記載ください。